## JILPT アーカイブ No.63

## 「メンタルヘルス、私傷病などの治療と職業生活の両立支援に関する調査」 (調査シリーズ No.112)の Read me

本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

- 1 自由記述欄の記入内容は含めていません。
- 2 次の調査項目の回答は数値記入をカテゴリ化してあります。

調査項目	変数	カテゴリ	各カテゴリの内容(ラベル)
		数	
問 2			「49 人以下」 「50~99 人」
従業員数	q2_a_ca	6	「100~299 人」 「300~999 人」
(正社員)			「1000 人以上」 「無回答」
問 2			「0人」「29人以下」
従業員数	q2_b_ca	7	「30~49 人」 「50~99 人」
(非正社員)			「100~299 人」 「300 人以上」 「無回答」
問 2			「49 人以下」 「50~99 人」
従業員数	q2_c_ca	6	「100~299 人」 「300~999 人」
(正社員+非正社員)			「1000 人以上」 「無回答」
問 4			「0~1割以下」「1割超~2割以下」
正社員の年齢構成			「2割超~3割以下」 「3割超~4割以下」
(20 歳代以下)	q4_20_ca, q4_30_ca, q4_40_ca, q4_50_ca	11	「4割超~5割以下」「5割超~6割以下」
(30 歳代)		11	「6割超~7割以下」「7割超~8割以下」
(40 歳代)			「8割超~9割以下」「9割超~10割以下」「無回答」
(50 歳代以上)			
問15付問1	q15_sq1_1_ca	8	「1ヶ月以下」「~2ヶ月以下」
病気休暇の年間取得			「~6ヶ月以下」「~1年以下」
日数上限			「~2年以下」「2年超~」
			「非該当」「無回答」

1

問 20_8			「3年超3年半まで」「3年半超4年まで」
休職期間の上限	q20_8_ca	6	「4年超5年まで」「5年超」
(3年超)			「非該当」「無回答」
問25付問1			「半年以下」 「半年超~1年以下」
非正社員への病気休	q25_sq1_1_ca	6	「1年超~3年以下」 「3年超~」
職制度の適用基準			「非該当」 「無回答」
(勤続年数)			
問25付問1			「50 時間未満」 「50 時間以上~100 時間未満」
非正社員への病気休	q25_sq1_2_ca	6	「100 時間以上~150 時間未満」 「150 時間以上」
職制度の適用基準			「非該当」 「無回答」
(月あたり労働時間)			
問26	q26_1_ca,		「0人」「1人」「2人」「3~4人」
休職者人数	q26_2_ca,	8	「5~9人」「10人以上」「非該当」「無回答」
	q26_3_ca		
問26付問1			「0人」「1人」「2人」「3~4人」
過去3年間の休職者	q26_sq1_1_ca	8	「5~9人」「10人以上」「非該当」「無回答」
人数(非正社員)			
問42付問1			「10日まで」「11日~30日まで」
失効年休積立制度の	q42_sq1_1_ca	6	「31日~50日まで」「51日超~」
上限(年間日数)			「非該当」「無回答」
問42付問2			「10日まで」「11日~30日まで」
失効年休積立制度の	q42_sq2_1_ca	6	「31日~50日まで」「51日超~」
上限 (総日数)			「非該当」「無回答」

## 3 報告書の誤植

- ①付問15-1-1 (「病気休暇の年間取得日数上限」) に関して、報告書付属統計表 (p.175) 表頭には「 $\sim 3$   $_{7}$  月以下」というカテゴリがありますが、正しくは「 $\sim 2$   $_{7}$  月以下」です。
- ②問20:8 (「休職期間の上限:3年超」) に関して、報告書付属統計表 (p.185) では、カテゴリ「3年超3年半以下」「無回答」の度数がそれぞれ「34」、「10」となっていますが、正しくは「36」、「8」です。
- ③付問25-1 (「非正社員への病気休職制度の適用基準(勤続年数)」) に関して、報告書付属統計表 (p.203) では、カテゴリ「半年以下」「半年超~1年以下」の度数がそれぞれ「4」、

「38」となっていますが、正しくは「5」、「37」です。